

～風薫る宵のうつろいとともに堪能する幽玄の世界～

かがり火を焚いて、幻想的な雰囲気の中で能・狂言を上演する「薪能」。
屋外の開放的な空間で、格式ある舞台を気軽に楽しむことができ、初心者の方にもおすすめです。



第46回
川崎大師
薪能

—TAKIGI-NOH—

令和元年度 第44回川崎大師薪能 上演風景 能「寛夜」山崎彌右衛門

CONTENTS [目次]

02 | 特集 第46回川崎大師薪能

インタビュー(再掲): 観世清和さん(二十六世観世宗家)

観世三郎太さん(シテ方観世流能楽師)

04 | 音楽 ミューザ川崎シンフォニーホール

07 | 歴史・文化 東海道かわさき宿交流館

川崎浮世絵ギャラリー

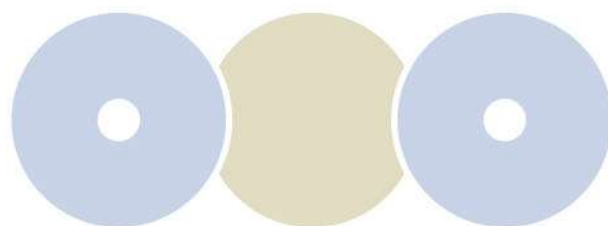
08 | イベントレビュー

09 | 文化芸術活動応援事業(会場使用料等助成)募集

10 | 美術 市内ギャラリー情報

13 | 演劇 アルテリオ小劇場

14 | 映画 アルテリオ映像館



THE KAWASAKI FOUNDATION

第46回 川崎大師薪能

再掲 インタビュー／観世清和さん(二十六世観世宗家)、観世三郎太さん(観世流能楽師)

川崎大師薪能は、川崎大師平間寺の境内に設置された屋外特設会場にて、かがり火を焚いた幻想的な雰囲気の中、能・狂言を上演し、ご鑑賞いただけます。

昨年は、緊急事態宣言の発出を受けて開催を中止しました。そこで今年は、改めて感染症対策を講じた上で、昨年予定されていたものと同じ演目を上演します。観阿弥、世阿弥からおおよそ700年の伝統を受け継ぐ、二十六世観世宗家 観世清和さんご子息の三郎太さんの共演も注目です。

今年の開催にあたり、ご宗家より新たにコメントをいただきました。

コロナ禍の影響により、皆様に於かれましては大変な毎日をお過ごしのことと心よりお見舞いを申し上げます。

私共、伝統芸術の世界も数多くの公演が中止・延期を余儀なくされ、大混乱を来しました。

この様な中、しきりと「新しい生活様式」という言葉が叫ばれ続けております。

能楽の世界は古来より700年に亘り「人間の生と死」「夫婦や親子の情愛」「平和への願い」など、普遍的なテーマを取り上げ脈々と今日まで伝えております。

また、能は「鎮魂の芸術」レクイエムとも言われ、日本人が古来より大切に伝えて参りました「亡者供養・未来への創造」と言った祈りの心です。

この心を基に、人々に寄添い乗り越えて参りました。

生活変容が叫ばれる今、変えてはならない日本人の「心」の本質を見極め、能を演じ、世界に一日も早い平穏な日々が訪れます様願っております。

開催に向け、ご尽力を賜りました、ご関係の皆様方へ衷心より厚く御礼を申し上げます。

お大師様にお守り戴き、良い能を皆様へご披露申し上げ度く存じます。

二十六世観世宗家 観世 清和

以下は、昨年の本誌(2020年5月号)に掲載したインタビュー記事を再掲します。

※感染拡大状況等はインタビュー当時(2020年2月時点)の情報ですのでご了承ください。

川崎の初夏の風物詩

——川崎大師薪能では初の親子共演そうですね。川崎大師薪能への想いをお聞かせください。

ご宗家 私は初回からずっと出演させていただいておりますが、息子は初出演です。お大師様で行われる歴史ある演能ということで、皆さんが思っている以上に全国各地からお客様がお見えになられていらっしゃいます。よく地方へ伺った際に「川

崎大師の薪能を拝見しました」とお声がけいただき、非常に嬉しいです。私どもにとって一番大事なことは、一人でも多くの皆様に能を含め日本の古典文化に触れていただくことです。

川崎は東京に近いのでなんとなく一つに括られがちですが、私たちの生きている世界は、地方の風土の良さが中央といかたちで交わって創出してゆくことが大切だと思います。ですから私は、先代家元以来、川崎大師様の薪能を非常に大事にさせていただいております。お大師様の眼前では、宗教の垣根を超えてご感光に守られ、お客様も演じる側も一体になるような感じがいたします。この場所で演じるということが大変意義のあることだと思います。

なぜ能を舞うのか

ご宗家 いま、日に日に感染症の被害が広がっています。(※2020年2月時点)私どもはただ切符を売って能をご披露するだけではござ



いません。「なぜ能を舞うのか」と言うと、私の先祖・世阿弥元清から能の歴史700年間を通して常に根底にあるのは「勧進」、それから「寿福増長」という言葉です。勧進とは、例えば戦乱や自然災害によって罪のない方々の命が失われていた時代、倒壊した寺院仏閣を再興するため、能楽師は能を舞うことで浄財集め、いわゆる寄付を募っていました。能楽師の務めとして、素朴ですが常に社会貢献をしなければならない。それが能の世界



プロフィール

観世 清和
(かんぜ きよかず)

二十六世観世宗家。昭和34年東京生まれ。父は二十五世宗家 観世左近元正。平成2年 家元継承。室町時代の観阿弥、世阿弥の子孫であり観世流の二十六世宗家として、現代の能楽界を牽引する。芸術選奨文部大臣新人賞受賞/フランス文化芸術勲章シュバリエ受章/平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞受賞/平成25年「第33回伝統文化ボーラ賞」大賞受賞/平成27年「業績褒章」受章/令和元年 JXTG音楽賞受賞/令和3年 日本芸術院賞/重要無形文化財「能楽」総合認定保持者/(一財)観世文庫 理事長/(一社)観世会 理事長/(一社)日本能楽会 常務理事

観世 三郎太
(かんぜ さぶろうた)

二十六世観世宗家観世清和の嫡男。観世流能楽師。1999年生まれ。父・二十六世宗家観世清和に師事。5歳のとき能「鞍馬天狗」にて初舞台、2009年「合浦」にて初シテ後、「鷲」のシテを勤め、2015年「経正」にて初面。2016年7月ニューヨーク・リンカーンセンターにおける招聘公演へ父と共に出演し批評家から極めて高い評価を得るなど大成功を収めた。令和元年10月には天皇陛下御即位に伴う「即位礼正殿の儀 内閣総理大臣夫妻主催晩餐会」にて祝言曲「石橋」を披露した。現在、大学生として学業と舞台に励み、海外公演にも積極的に取り組んでいる。

能「土蜘蛛 黒頭」あらすじ

病床に伏している源頼光のもとへ、侍女の胡蝶が薬を持って見舞いに来ます。胡蝶は頼光と面会し、気弱になっている頼光を励まして帰ります。その夜、頼光がひとり休んでいると、怪しげな僧が現れ蜘蛛の化け物となって頼光に糸を吐きかけますが、そばにあった刀で斬りつけられ、退散してゆきます。騒ぎを聞きつけた頼光の家臣・独武者は血の跡を見つけてたどってゆくと、葛城山の古塚に行き着きます。独武者一行が塚を崩すと、蜘蛛の精が正体を現し、蜘蛛の糸を投げかけて一行を散々に苦しめますが、独武者たちはついに土蜘蛛を斬り伏せて帰って行くのでした。

土蜘蛛の精について

- 土蜘蛛の精は実は人間で、中央政権に対してまつろわぬ民(「土蜘蛛」の場合は大和朝廷に従わなかった葛城族)を表現しています。
- 通常の演出では妖的な世界を創出するために発色のよい赤頭をつけますが、今回の演出では強く陰的なエネルギーを表現するために黒頭をつけます。
- 糸は和紙で作られており、遠くまで飛ばうように細かく切った鉛を芯にして包んであります。

能「土蜘蛛 黒頭」
提供：観世宗家



の原点です。さらに、勧進には“亡者供養”、亡くなられた方々へのお供養、そして“未来への創造”、世の中はこういうふうであってほしいというような祈りの心の意味合いもございます。

また、寿福増長は、寿命を延ばしていただく素となるような喜びや悲しみといったものをお客様に感じてもらうことです。こうした使命を持つ点が一般の商業演劇とは全く違う点です。感染症もどうなっていくかわかりませんが、勧進や良き未来への創造となればそれこそ私どもの出番だと思っています。

親子共演に込められた想い

——「土蜘蛛」は特に人気のある演目です。どうして選ばれたのですか？

ご宗家 土蜘蛛の巣を実際に撤く非常にスベクタクルな演目ですので、初めて能をご覧になれる方にも大変見応えがございます。私は土蜘蛛の精、息子は敵対する源頼光の役を勤めさせていただきます。亡くなった先代の家元と私とは残念ながらこの演目を共演しておりませんでした。ですから、元気なうちに息子とまたこの演目を共演したいという想いもございます。いつか息子にも後継者たる子どもが育ったとき、「昔おじいさんと川崎大師様で土蜘蛛を共演したのだよ」と必ず言うと思うのです。これが伝統文化の“つないでゆく”ということだろうと思います。

「土蜘蛛」の見どころ

——土蜘蛛が糸を投げる場面は、どんなふうになるのかとても楽しみです。

三郎太さん プレッシャーですね(笑)。

ご宗家 様式的な所作の中で投げることはなかなか難しいのです。他の演目にはありませんから。

三郎太さん 普段の能では小道具をあま

り本物と同じようには見立てませんが、「土蜘蛛」では土蜘蛛の巣という本物により近づけたものを使います。先生(父・ご宗家)は投げるのが得意でいらっしゃるの、百発百中で綺麗です。土蜘蛛が巣を投げて僕が演じる頼光が刀で対抗する“切り組み”や、土蜘蛛が一度逃げた後に頼光が一人で謡う場面も大きな見どころです。

お稽古の世界とは

——三郎太さんは毎日お稽古をされているのですか？どんな様子ですか？

三郎太さん ほぼ毎日ですね。稽古場に入ったら、もう親子ではなくなる。師匠と弟子の関係で、いわゆる私情を挟まずにお稽古をさせていただいています。特に「土蜘蛛」では役的にも敵対関係なので、気持ちを入れるためにも、親と思わず敵だと思って演じたいです。

ご宗家 教える方は魂を削って教え、教わる方も命がけで吸収しようとする。これは「お稽古って大変でしょう」と一言で言われて説明できるような世界ではございません。人に言えないほどの努力と、何人にも踏み入ることのできない厳しさ。世阿弥が「人生には終焉があるが、能楽修行人生には果てがない」という言葉を残しているように、一生勉強です。

全てを面白いと思わなくていい

——最後にお客様へメッセージをお願いします。

ご宗家 能楽に限らず日本の古典文化は大切に歴史を重ねているわけですから、最初から深いところを求めようとするのは大変です。例えば夜空に土蜘蛛の巣がぱーっと広がる様子を「あぁきれいだな」と思うように、どこか一つでも感動するような素朴な心、“大和心”を大切にしていきたい。それが最大のメッセージです。大和心は和歌の世界を端緒にしている言葉です。柔らかか、しなやか、清らか、そうした素朴な美しさが能の世界にもずっと流れています。

——川崎大師新能では地元の高校生などに観に来ていただくための取り組みも行っています。三郎太さんから若者たちへメッセージをお願いします。

三郎太さん 僕が友達を誘うときは「とりあえず観て」と言うようにしています。若い人はどうしても「全部を理解しなきゃ」というイメージを抱いてしまうと思いますが、「一部分でも面白いと思ってくれる人なら楽しめると思う」と伝えたいです。教科書でしか能を知らない人もいるので、とにかく一度観て、感じるものが日本の芸能に対して一番大切なことです。もし面白くなかったとしても、「日本にはこういうものがあるんだ」という自分の経験やアイデンティティになります。固くならず、もっと気楽に観てほしいなと思いますね。

公演情報

Information

第46回 川崎大師新能

[日時] 2021.5.27(木) 17時半開演

[会場] 大本山川崎大師平間寺 特設舞台
(雨天時：信徒会館)

[演目] 新能法楽 大導師 貫首 藤田隆乗
(大本山川崎大師平間寺)

仕 舞「高砂」岡本房雄
「笠之段」観世恭秀
「班女舞」阿久 鶴澤 久
「船井慶」観世芳伸
狂 言「鬼瓦」山本泰太郎
能 「土蜘蛛 黒頭」観世清和
観世三郎太

◆開演前17時より出演能楽師による見どころ解説を予定。

◆英語版簡易プログラムの配布あり。

[チケット]

◆チケットぴあ(Pコード:505-366)

TEL:0570-02-9999

WEB:https://t.pia.jp

◆川崎駅北口

かわさききたテラス観光案内所

平日9:00~20:00(土日祝日は19:00)

◆ミュージアム川崎シンフォニーホール

チケットセンター

TEL:044-520-0200(10:00~18:00)

WEB:http://muza.pia.jp

◆大本山川崎大師平間寺(9:00~15:30) ほか

[料金] S席 6,500円

(区分指定・区分内自由/雨天時 信徒会館入場可)

A席 4,500円

(区分指定・区分内自由/雨天時 払い戻し)

U25 2,000円

(当日要身分証提示。区分指定・区分内自由/雨天時 払い戻し)

※A席、U25チケットは雨天時に信徒会館への入場はできません。

[主催] 川崎大師新能実行委員会

[お問い合わせ]

川崎市文化財団 川崎大師新能係

TEL 044-272-7366(平日9:00~17:00)



ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集

好評
発売中

第167回 ピアノ界の至宝エマール、 ミューザ初登場！

現代音楽の旗手ピエール＝ロラン・エマールとノットによる最強のコンビで贈るバルトークのピアノ協奏曲はまさに必聴。そして古典から現代曲まで幅広いレパートリーを持つノットの魅力を存分に味わえるプログラムにも注目です。

5月15日(土)14:00開演(13:15開場)

【出演】指揮：ジョナサン・ノット

ピアノ：ピエール＝ロラン・エマール

【曲目】武満徹：鳥は星形の庭に降りる

バルトーク：ピアノ協奏曲 第1番

ブラームス：交響曲第2番 ニ長調

【チケット料金】S席7,000円 A席6,000円 B席4,000円 C席3,000円 当日学生券1,000円(要問合せ)



ジョナサン・ノット
©K.Miura



ピエール＝ロラン・エマール
©Marco Borggreve



第168回 世界最高峰の古楽アンサンブルを率いる、 佐藤俊介の「四季」

10歳でフィラデルフィア管弦楽団にデビューして以来、国際的な活躍が目覚ましい佐藤俊介。バロック・ヴァイオリン奏者としても活躍する佐藤俊介が贈るバロック&古典プログラムは必聴！オランダ・バッハ協会で音楽監督を務める彼の弾き振りもお楽しみください。

6月20日(日)14:00開演(13:15開場)

【出演】指揮 & ヴァイオリン：佐藤俊介

【曲目】ジャン＝フェリ＝ルベル：「四大元素」から第1楽章 カオス

ハイドン：交響曲第7番 ハ長調「昼」

ヴィヴァルディ：協奏曲集「四季」

【チケット料金】S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円

当日学生券1,000円(要問合せ)

佐藤俊介
©Marco Borggreve

新型コロナウイルス感染症の影響により、公演内容、チケット発売等が変更になる場合がございます。

最新情報はミューザ公式ホームページにてご確認ください。

お申込み・お問合せ ●ミューザ川崎シンフォニーホール [TEL] 044-520-0200(10:00~18:00) [チケットカウンター] 10:00~19:00

[Web] ミューザWebチケット <http://muza.pia.jp/>

ミューザ

検索

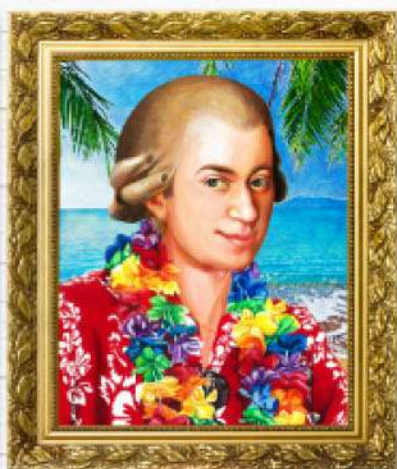
サマーミュージザ

みんな大好き夏音。

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL



Bach



Mozart



Beethoven



Mahler

フェスタサマーミュージザ KAWASAKI 21

7/22(木・祝)~8/9(月・振休)

オーケストラの競演がサマーミュージザ最大の目玉。首都圏のオーケストラだけではなく、
今年も地方都市オーケストラ2団体を含む11団体が出演します。
その他、ピアノやオルガン、ジャズ公演にバレエ公演なども加わり、
ミュージザのほか、新百合ヶ丘での2公演も併せて19日間で20公演を開催！
公演の詳細はフェスタサマーミュージザ特設サイトよりご覧ください。



今年もやります！インターネット・ライブ配信！！

昨年大好評だった、インターネットライブ配信を今年も実施決定。
会場の臨場感を、日本全国どこからでもお楽しみいただけます。
料金、申込み方法の詳細は6月下旬発表予定！どうぞお楽しみに♪

日本全国どこからでも！
好きな場所で、楽しめる！

チケット発売日

WEB

セット・1回券
同時発売

5/13

10:00~

一般

セット・1回券
同時発売

5/20

10:00~

チケットのお申込み

ミュージザ川崎シンフォニーホール

- 044-520-0200 (10:00~18:00)
- チケットカウンター (10:00~19:00)
- ミューザWebチケット

<http://muza.pia.jp/>

(24時間対応、火・水2:30~5:30を除く)
※発売初日は10:00~

詳細は特設サイトをご覧ください♪

サマーミュージザ

検索

<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>



特設サイトは
こちらからも
ご覧いただけます

※ミュージザの会先行で売切の場合はWEB先行、
一般発売でご用意できない可能性があります。

JR川崎駅中央西口に直結
MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

音楽のまちかわさき

川崎市

beyond
2020

2021年
5月

MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL CONCERT CALENDAR MAY, 2021

ミュージア川崎 シンフォニーホール コンサートカレンダー

5月の催し

当日券の有無は
必ずご確認ください
お出かけ下さい



1 土 11:00開演	モーツァルト・マチネ 第45回 ～一期一会～ 指揮: 太田 弦 ヴァイオリン: 山根一仁 管弦楽: 東京交響楽団 ＜オール・モーツァルト・プログラム＞交響曲 第32番/ヴァイオリン協奏曲 第3番/交響曲 第36番「リンツ」	全席指定 ¥4,000 U25(小学生～25歳) ¥1,500 お問合せ MUZA 東響 チケット
2 日 14:00開演	【延期公演】東京交響楽団 川崎定期演奏会 第79回 指揮: 大植英次 ヴァイオリン: 木嶋真優 チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲/チャイコフスキー: 交響曲第4番	全席指定 ¥7,000 A ¥6,000 B ¥4,000 C ¥3,000 P ¥2,500 お問合せ TOKYO SYMPHONY チケットセンター 044-520-1511
3 月祝 13:30開演	ミュージア川崎ホリデーアフタヌーンコンサート2021前期 《雨の歌》辻 彩奈 ヴァイオリン・リサイタル ヴァイオリン: 辻彩奈 ピアノ: 江口玲 ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第10番/ブラームス: ヴァイオリン・ソナタ第1番「雨の歌」/プロコフィエフ: ヴァイオリン・ソナタ第2番	全席指定 ¥5,000 舞台後方席 ¥3,000 お問合せ 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット
5 水祝 13:30開演	こどもフェスタ2021春	参加費: 無料 完全事前予約制 お申込み: 4/10日まで お問合せ MUZA
8 土 13:30開演	【ジスリ&クラシック】inミュージア 赤坂ウインドオーケストラ第10回記念定期演奏会 指揮: 西野宏 ピアノ: 堂高祥子 ハープ: 邊見美帆子 フルート: 松澤美保奈 打楽器: Percussion Ensemble Del Sol ラヴェル: バレエ音楽「タマニスとクロエ」第2組曲/田中賢: メトセラII ～打楽器群と吹奏楽のために～/久石譲: 天空の城ラピュタ、魔女の宅急便、千と千尋の神隠し 他	入場料後払い制(お気持制) お問合せ 赤坂ウインドオーケストラ awo10th@gmail.com
9 日 14:00開演	マーラー祝祭オーケストラ第18回定期演奏会 指揮: 井上喜雄 アルト: 蔵野蘭子 合唱: 東京オラトリオ研究会、横浜青少年少女合唱団、カントルムみたか グスタフ・マーラー: 交響曲第3番	全席指定 ¥2,500 お問合せ マーラー祝祭オーケストラ公演事務局 0422-45-1585(平日10-18:00) チケット
11 火 13:30開演	千住真理子フェスティバル ～リサイタルで巡る“春夏秋冬”～ Vol.1《春》ススリング・ソナタ ヴァイオリン: 千住真理子 ピアノ: 山中惇史 J.S.バッハ: 主よ、人の望みの喜びよ/メンデルスゾーン: 春の歌/モーツァルト: 春への憧れ/ランゲ: 花の歌/フォーレ: 夢のあとに/サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン 他	全席指定 ¥4,800 舞台後方席 ¥2,500 お問合せ 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット
15 土 14:00開演	ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第167回 指揮: ジョナサン・ノット ピアノ: ビエール＝ロラン・エマール 武満徹: 鳥は星形の庭に降りる/バルトーク: ピアノ協奏曲第1番/ブラームス: 交響曲第2番	全席指定 ¥7,000 A ¥6,000 B ¥4,000 C ¥3,000 当日学生席 ¥1,000(要問合せ) お問合せ MUZA 東響 チケット
16 日 13:30開演	フィルハーモニック・ソサイエティ・東京 特別演奏会 指揮: 下野 竜也 ヴァイオリン: 長原 幸太 ヴァイオリン: 佐久間 聡一 松下 功: 2つのヴァイオリンのための協奏曲「祈りの時へ」/ショスタコーヴィチ: 交響曲第7番「レニングラード」	未定 お問合せ フィルハーモニック・ソサイエティ・東京 philharmonic.society.tokyo@gmail.com
20 木 18:30開演	湘南フィルハーモニー合唱団第28回演奏会 メンデルスゾーン オラトリオ「エリヤ」作品番号70 指揮: 松村 努 ソプラノ: 朴 瑛実 アルト: 谷地敬晶子 テノール: 藤井雄介 バリトン: 福島明也 合唱団: 湘南フィルハーモニー合唱団 Combinir di Corista(賛助出演) 管弦楽: グロリア室内オーケストラ	全席指定 ¥3,000 A ¥2,000 B ¥1,000 お問合せ 御子崇尚 090-8817-1770 チケット
21 金 19:00開演	日本フィル第368回横浜定期演奏会 指揮: ビエタリ・インキネン ワーグナー: ジークフリート牧歌/ブラームス: ヴァイオリン協奏曲/ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」	全席指定 ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500 お問合せ 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911 チケット
22 土 公演予定		
23 日 14:00開演	宮前フィルハーモニー交響楽団 創立30周年記念 第48回定期演奏会 指揮: 河地良智 ピアノ: 福岡光太郎 ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第3番/ブラームス(シェーンベルク編曲): ピアノ四重奏曲第1番(管弦楽版)	全席指定 ¥1,500 B ¥1,000 お問合せ 宮前フィル事務局 044-870-7187 チケット
25 火 12:10開演	川崎信用金庫 Presents MUZAランチタイムコンサート 5月 パイスオルガン&ソプラノ～フランスのエスプリを感じて～ パイプオルガン: ジャン＝フィリップ・メルカールト ソプラノ: 國光ともこ ドビュッシー(メルカールト編): 牧神の午後への前奏曲/ラヴェル(メルカールト編): シェヘラザード/デュプレ: エヴォカシオンより アレグロ・デチーゾ	全席指定 ¥500 完売の場合、当日券はございません お問合せ MUZA チケット
27 木 18:30開演	東京交響楽団 特別演奏会 指揮: ジョナサン・ノット ピアノ: 児玉麻里 ヴァイオリン: グレブ・ニキティン リゲティ: ラミフィケーション(弦楽合奏版)/ベルク: 室内協奏曲/ブルックナー: 交響曲第6番	全席指定 ¥9,000 A ¥7,000 B ¥5,000 C ¥4,000 P ¥3,000 お問合せ TOKYO SYMPHONY チケットセンター 044-520-1511 東響 チケット
28 金 18:30開演	法政大学交響楽団 第145回定期演奏会 指揮: 海老原光 シベリウス: 交響詩「フィンランディア」/ボロディン: 交響詩「中央アジアの草原にて」/ベートーヴェン: 交響曲第7番	全席自由 ¥1,000 お問合せ 法政大学交響楽団広報 080-6500-9212 チケット
29 土 18:00開演	青山学院管弦楽団 第118回定期演奏会 指揮: 篠崎靖男 ヨハン・シュトラウスII: 喜歌劇「こもり」序曲/ボロディン: 歌劇「イーゴリ公」より だったん人の乙女たちの踊り、だったん人の踊り/チャイコフスキー: 交響曲第5番	全席指定 ¥1,000 お問合せ 青山学院管弦楽団 050-6878-8326 チケット
30 日 公演予定		

ご来場前にミュージア公式サイト「ミュージア川崎シンフォニーホールの取り組みとお願い」をご確認ください。

お客様へのお願い

以下の症状がある際は、ご来館、ご利用をお控えください。

- 37.5℃以上の発熱または、平熱と比べて高い発熱がある方
- 風邪の症状(発熱、咳、くしゃみ、のどの痛みなど)がある方
- 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
- 身近に新型コロナウイルス感染症の患者や濃厚接触者がいる方
- 過去2週間以内に出国制限、入国後の経過観察を必要とされる国・地域への訪問歴および該当在住者との濃厚接触がある場合
- PCR検査で陽性と判断された者と接触がある方
- その他、体調に不安がある方

ご来館の際は、以下にご協力をお願いいたします。

- 館内でのマスクの常時着用 ●こまめな手指の消毒
- 適切な距離の確保 ●入場時の検温

※新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCA)や
神奈川県LINEコロナお知らせシステムのご登録をお願いいたします。

チケット購入や施設利用手続きについて

- チケットカウンターおよび、当日券カウンター前では間隔をあけてお待ちください。
- チケットカウンターではカウンター前の混雑を避けるため、当面の間、カウンターでの直接購入を控え、予約引き取りを推奨しております。お手数料をおかけしますが、事前にチケットをご予約の上お越しくださいようご協力をお願いいたします。
- チケットカウンターや貸館受付での金銭授受はトレーを使用いたします。

館内設備について

- 当面の間、ドリンクコーナー・ショップ・託児サービスの営業はございません。
 - 当面の間、クロークはご利用いただけません。
 - 冷水器の使用は停止しております。
 - 換気のため、通常よりも空調を強めにしております。
- また、隣席を空けているため、普段よりも寒く感じる場合がございます。
(ブランケットの貸し出しは停止しております)

上記以外のお問い合わせは、公式ホームページでご確認ください。

ミュージア川崎
シンフォニーホールの
取り組みと
お願い



※2021年3月10日現在の公演情報です。都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報、残席情報等は各主催者へお問い合わせください。

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミュージア川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せ下さい。

東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。

チケット マークの付いた公演は、ミュージア川崎シンフォニーホール チケットセンターにてお取扱いしております。

② マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がござります。(セット券を除く) 残席状況はお問合せ下さい。売切れの際はご容赦下さい。

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

お問い合わせ: ミュージア川崎シンフォニーホール チケットセンター

Tel. 044-520-0200

(10:00-18:00)

川崎市幸区大宮町1310

JR川崎駅中央西口直結

ミュージア 検索

詳しくはミュージア
webページをご覧ください。



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

「日本地名研究所40年のあゆみ展」

期間／5月11日(火)～6月27日(日)

内容／日本地名研究所の40年に渡る活動の成果を、これまでに発表した研究書籍とともに、パネルで紹介しします。

会場／東海道かわさき宿交流館3階 料金／無料

第19回「お昼の落語」

内容／若手噺家が、日々の稽古で鍛えた話芸を披露します。
落語の持つ魅力に触れてみませんか？

日時／5月12日(水)14時～(開場13時30分)

出演者／二つ目 柳家さん光 前座 林家ひこうき

会場／東海道かわさき宿交流館4階

定員／100名

※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。

申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「落語希望」と明記の上、〒210-0001 川崎区本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館 まで。
締切 5月1日(土)必着

料金／無料(全席自由)

第27回 街道講演会 「世界遺産の2つの道」を歩いて ー熊野古道とカミーノー

内容／ユネスコ世界遺産のスペイン「サンチャゴ巡礼路」と「熊野古道」を歩き、DUALPILGRIM(二つの道の巡礼者)を達成した旅の詳細を楽しく紹介します。

日時／5月22日(土)14時～(開場13時30分)

講師／佐竹信一(旅行愛好家)

会場／東海道かわさき宿交流館4階

定員／当日先着100名

※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。

料金／無料



佐竹信一

展示 | 宿場時代の川崎[2階]

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報が
あります。
旅人の衣装を着て記念撮影もできます。



展示 | 江戸から現代へ[3階]

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物
などの展示があります。



貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4

TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

[アクセス] 京急川崎駅より徒歩約6分、

JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分

[休館日] 毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。



川瀬巴水と新版画

5月15日(土)～6月6日(日)

大正から昭和にかけて活躍した版画家、川瀬巴水(1883～1957)。

画家を志した巴水は、27歳の時に日本画家錦木清方(1878～1972)の門人となり、同門の伊東深水(1898～1972)の風景版画「近江八景」に感銘を受けて、版画制作を志しました。

大正7年(1918)に、版元の渡邊庄三郎から塩原の三部作を発表し、以後約40年にわたり風景版画を多く出版しました。巴水は旅先での取材を重ね、日本の移り変わる四季の風景を叙情的に描いて「昭和の広重」とも評されています。

本展では、川瀬巴水の描いた神奈川の風景を中心に公開いたします。さらに吉田博(1876～1950)、笠松紫浪(1898～1991)らの代表的な作品を含めた、約70点でその系譜を振り返ります。



川瀬巴水「東京二十景 馬込の月」
昭和5年(1930) 渡邊庄三郎 大判壁



川瀬巴水「東京二十景 矢口」
昭和3年(1928) 渡邊庄三郎 大判壁



吉田博「桜八題 樓門」
昭和10年(1935) 自撰 大判横

掲載画像はすべて、公益社団法人 川崎・砂子の里資料館所蔵
※展示内容は変更となる場合がございますのでご了承ください。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1

川崎駅前タワー・リパーク3F

TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817

<https://ukiyo-e.gallery/>

[アクセス] JR川崎駅北口東より徒歩2分
もしくは中央東口より徒歩3分、
京急川崎駅より徒歩2分

[休館日] 月曜日
(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)
年末年始、展示替えの期間

[開館時間] 11時から18時30分まで(入場は18時15分まで)

[観覧料] 500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)



ホームページ、Facebook、Twitterにて
情報発信中



ホームページ Facebook Twitter

第100回ラゾーナ寄席



毎月第3火曜日の楽しみ「ラゾーナ寄席」が記念すべき開催100回目を迎えました。ご来場したお客様には特製ピンバッチと手ぬぐいの記念品が贈られ、本寄席世話人である初音屋左橋さん一押し、の囃家たちの一席をお楽しみいただきました。

前座の桃月庵あられさんの愉快な「まんじゅう怖い」に続くのは、二つ目の春風亭一蔵さんによる「佐野山」。相撲取りが八百長で立会う場面は、まるで観戦しているかのような熱気でした。初音屋左橋さんによる「豊竹屋」では、何にでも節を付けて義太夫調にする男が、おかしな節で歌う度に笑いが起こりました。トリにはファンも多い柳家喬太郎さん(写真)が登場。時事ネタたっぷりの枕(本題に入る前のお話)からその後の一席「百川」まで、何度も拍手が沸き起こりました。今後も皆様のご来場をお待ちしています。直近の寄席の開催情報は裏表紙をご覧ください。

【お客さまの声より】

- 記念すべき100回おめでとうございます。ラゾーナ寄席がきっかけで落語が好きになりました。
- ラゾーナ寄席初めて参加しました。大変楽しかったです。

(2月16日 ラゾーナ川崎プラザソル)

江戸時代の粋に遊ぶ第46回 古曲～河東節三味線～



「古曲」とは三味線音楽の分類名の一つで、河東節、一中節、宮園節、荻江節の4種類の三味線音楽を指します。そのうちの「河東節」は、江戸で生まれた浄瑠璃で、初代・十寸見河東が享保2年(1717)に創始したとされています。初期の頃は、様々な歌舞伎の演目に伴奏音楽として出演していましたが、次第に上方音楽に圧され、お座敷浄瑠璃として行われるようになりました。現在は『助六所縁江戸桜』でのみ歌舞伎に出演しています。

今回、交流館で開催した江戸時代の粋に遊ぶでは、この「河東節」を、重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されている山彦千子さんをはじめ、山彦まさ子さん、十寸見東里さんをお招きし、ご披露いただきました。

演奏の開始と共に響き渡る、歯切れのよい音と粋な語り口に、一瞬にして華やかな世界に包まれる会場。皆さんも古風で上品な江戸

音楽に聞き入るなど、伝統芸能の奥深さに触れることのできた公演となりました。

(3月6日 東海道かわさき宿交流館)

KAWASAKI STREET MUSIC BATTLE! 10 Final



川崎を中心にライブハウス等で活動するミュージシャンを応援するコンテストイベントの第10回目が開催され、二度の予選を勝ち抜いたファイナリスト6名が、それぞれ渾身の3曲を披露しました。オーディエンスからの投票と審査員の審査で確定した、グランプリの「滞」、準グランプリの「AMARI」には、地元企業からの賞品や、ラジオ・テレビ番組への出演権が送られました。

ライブの様子は4月から5月にかけて、ケーブルテレビ3社(J.COM、ITSCOM、YOUTV)より、神奈川及び東京の一部地域にてテレビ放送されます。放送日時の詳細は「カワサキストリートミュージックバトル」ホームページをご覧ください。

(3月6日 サンビアンかわさき)

第7回被災地復興支援 チャリティ・コンサート



©青柳聡

2013年のミュージア川崎リニューアルオープン時より、例年3月11日は震災に想いを寄せ開催しているチャリティ・コンサート。2019年は工事休館により、2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の中でやむなく中止となり、今回は2018年以来3年ぶりの開催となりました。

指揮は秋山和慶氏、ホールアドバイザー松居直美氏と小川典子氏の共演に加え、「ミュージア・ソリスト・オーディション2017」合格者であり、ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第155回 無観客ライブ無料配信「東京交響楽団 Live from Muzal」で可憐な演奏を聴かせた黒沼香恋さんが出演。東日本大震災から10年、繰り返し起こる災害や、新型コロナウイルスの影響による被害により大変な日々が続く中、ホールアドバイザーが「未来への希望の光」を胸にミュージアからエールを届けました。

本公演のチケット売上及び会場での募金については川崎市東日本大震災被災者等支援基金に全額寄付いたします。

(3月11日 ミュージア川崎シンフォニーホール)

定期能をより楽しむための事前講座



シオリ(泣く所作)を体験している様子

3月度の定期能を上演するにあたり、金春流・シテ方の高橋忍さん、山井綱雄さん他による事前講座を開催しました。能の起源等についてわかりやすく説明した後、当日の演目の時代背景や、表現に込められる想いを紹介しました。また観客と一緒に、能での泣く所作や、すり足、1分間の静止などを実践しました。さらに、当日の曲目「熊坂」で実際に使用される装束の着方を実演するなど、公演を鑑賞する際の様々な注目ポイントが紹介され、当日の上演が楽しみになる講座となりました。

【お客さまの声より】

- 教科書でしか見たことがなかったけど、生で聞けてとてもいい経験になりました!(10代)
- お衣裳のお着付とても面白かったです。最後の舞もすごく素敵でした。わかりやすくて良かったです。(40代)

(3月13日 川崎能楽堂)

第122回川崎市定期能 ～金春流～



能「井筒」本田光洋(写真撮影:前島亨真店)

今回は、過去2回目の出演となる金春流と大蔵流狂言の能楽師による公演。緊急事態宣言により感染症対策を講じながら定員50%での開催となりました。まず第1部では、酢売りと言いつつ狂言「酢賣」と、熊坂長範の霊が牛若に討たれた様子を語る能「熊坂」を上演。熊坂の勇ましく戦う姿と戦いに負け失望する姿とのギャップがとても印象的でした。第2部では、太郎冠者が嘘をつき、寝ては良い声で謡い、起きるとかすれた声で謡ううちに取り違えてしまう狂言「寝音曲」と、紀有常の娘が業平との想い出を語り舞う能「井筒 物着」を上演しました。娘が業平の形見の衣裳をつけて舞い業平の面影を懐かしむ様子に心を打たれました。

【お客さまの声より】

- 舞台に近く驚きました。幽玄な世界に引き込まれました。日本の宝だと知りました。狂言、能の世界のファンになりました。(70代)
- 臨場感がありました。舞台との一体感を感じました。(50代)

(3月20日 川崎能楽堂)

(仮称)文化芸術活動応援事業(会場使用料等助成) 対象事業を募集します。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、公演や展示等を実施することが困難な状況が続く文化芸術公演等の主催者に対し、会場使用料等の助成を行います。

1 助成対象者(申請者)

広く川崎市民等に文化・芸術の鑑賞機会を提供する個人または団体

2 次の施設の会場使用料等が対象

川崎市内にあるホール、劇場、ライブハウス、ギャラリー等の一般貸出文化施設(民間施設は登録制)

3 対象事業 次のすべてに該当する事業であること

- ① 令和3年4月1日(木)から令和4年3月31日(木)までに実施されるもの
- ② 音楽、演劇、舞踊、伝統芸能などの公演、絵画、写真、書道などの展示、又は映画、アニメーションなどの上映
- ③ 不特定多数の観客を対象としているもの
- ④ 適切な新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を行うもの

4 助成額

会場となる施設使用料及び付帯設備使用料の合計(実費)の2分の1の額(原則として上限20万円)

5 申請受付期間

令和3年5月17日(月)～令和4年2月28日(日)
※予算の上限に達した時点で終了。

〈民間施設の方へ〉

対象施設の登録を希望する場合は、申請が必要になります。

詳細な募集要項および応募方法等は川崎市文化財団ホームページをご覧ください。(募集要項は5月上旬公開)

問合せ ●公益財団法人 川崎市文化財団

電話044-544-9641 メール josei@kbz.or.jp

FAX044-544-9647

令和2年度パラアート推進公募型事業 レポート

川崎市文化財団では「パラアート推進事業」の一環として、障がいのある人もない人も共に文化芸術活動に取り組むためのモデルとなる事業を公募し、審査を経て選ばれた5団体に委託しました。

●三色パステルアートとダンスパフォーマンス —Unique・Native・Fantastic—

(委託先)公益財団法人 神奈川県社会復帰支援会

精神障害のある当事者が講師となり、福祉施設等へ出向いて、三色パステルアートとダンスのワークショップを実施しました。障がいの枠を超え、脳性麻痺のある歌手の方とのコラボにも初挑戦しました。



2/18 川崎市男女共同参画センターにて

●音を絵にしてみよう! 子どもたち&障がい児の為にジャズで アートチャレンジ教室

(委託先)一般社団法人 ピッカ

ジャズの生演奏を楽しみながら開放的な創作活動に取り組み、最後はプロのアーティストによる講評も設けることで自信形成や多様な表現を認め合うことを目指す、賑やかな教室を開催しました。



2/6 宮崎台小学校体育館にて

●ろう者と聴者が共同する人形劇 「デフ・パペットシアター・ひとみ」 体験ワークショップ

(委託先)公益財団法人

現代人形劇センター

表現の楽しさを知ってもらうこと、そして障がいの壁を取り払った地域の多様な出会いの創出を目指して、せりふのない人形劇を観て、作って、発表する2日間のワークショップを開催しました。



2/14 川崎市国際交流センターにて

●みんなでチャレンジ コンサート

(委託先)かわさきミュージックチャレンジ

障がいのある方の発表の場として、またプロの演奏を気兼ねなく楽しめる場として、障がいの特性を理解し合い、誰もがリラックスした雰囲気を楽しめる「みんなでチャレンジコンサート」を開催しました。



1/30 ミューザ川崎シンフォニーホール市民交流室にて

●ここに響く打楽器つくっちゃお♪

(委託先)特定非営利活動法人

打楽器コンサートグループ・あしあと

打楽器に精通した演奏家たちが、放課後等デイサービスに出向き、見る・聞く・触る等、五感で楽しめる参加型コンサートを開催しました。コロナ禍でも安心して参加できるよう対策を徹底しました。



2/10 放課後等デイサービスSKリアライズにて

アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

Event Calendar

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございます。最新の情報は必ず各施設へご確認ください。□ = 休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

2021.5

		1 Sat	2 Sun	3 Mon	4 Tue	5 Wed	6 Thu	7 Fri	8 Sat	9 Sun	10 Mon	11 Tue	12 Wed	13 Thu	14 Fri	15 Sat	16 Sun	17 Mon	18 Tue	19 Wed	20 Thu	21 Fri	22 Sat	23 Sun	24 Mon	25 Tue	26 Wed	27 Thu	28 Fri	29 Sat	30 Sun	31 Mon	
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日	第1展示室																																
	第2展示室				華心会書道展 5月4日(火・祝)～9日(日)																												
	第3展示室																																
川崎浮世絵ギャラリー(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL. 280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間		有料 奇想の天才絵師 河鍋曉斎 4月10日(土)～5月9日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)										有料 川瀬巴水と新版画 5月15日(土)～6月6日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)																					
ミューザ川崎シンフォニーホール 4F企画展示室(幸区) 幸区大宮町1310 TEL.520-0300 【休館日】5月17日(月)												旅と光と音楽と(絵画) 5月14日(金)～16日(日)																					
幸市民館市民ギャラリー(幸区) 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL. 41-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		川崎市立幸図書館 臨時閲覧室 3月22日(月)～2022年3月31日(木)※17日休館																															
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1、2階 TEL. 433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		中原油絵研究会作品展 4月30日(金)～5月5日(水・祝)																				エレガント ポーセリン チャイナペインティング (磁器絵付、カップ&ソーサー 他) 5月21日(金)～26日(水)					楽しく・つくる・描く会 夏の展覧会 (絵画、鑄造、絵手紙 他) 5月27日(木)～6月2日(水)						
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL. 888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		糸書道会 作品展 4月30日(金)～5月2日(日)							円空仏彫刻の会 第10回作品展(仏像彫刻) 5月7日(金)～12日(水)																	宮前写真研究会作品展 5月28日(金)～6月2日(水)							
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL. 935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)																						多摩絵画会展 5月21日(金)～26日(水)					年金者組合川崎多摩支部 第22回生きがい作品展 5月28日(金)～6月2日(水)						
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枋形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】月曜日(5月3日を除く)、5月6日(木)・7日(金)	企画展	有料 挑む 岡本太郎 4月24日(土)～7月4日(日) 観覧料:一般900円、高・大学生・65歳以上700円、中学生以下は無料																															
	常設展	有料 岡本太郎の食 4月15日(木)～7月4日(日) 観覧料:一般900円、高・大学生・65歳以上700円、中学生以下は無料																															
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL. 951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		絵画グループ「花を撒く人」 「花の絵展」(水彩画) 4月30日(金)～5月5日(水・祝)							イリスの会展 (パステル、水彩、ペン画) 5月7日(金)～12日(水)							多摩陶芸研究会 作陶展 5月14日(金)～19日(水)※17日休館					しんゆりスケッチの会水彩画展 5月21日(金)～26日(水)						麻美会作品展(絵画) 5月28日(金)～6月2日(水)						

アルテリオ小劇場

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200 <https://kawasaki-ac.jp/>
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分
お問合せ●川崎市アートセンター 044-955-0107



川崎市アートセンターの定番人気企画!

「しんゆりジャズスクエア」「しんゆり寄席」年間公演スケジュール

■しんゆりジャズスクエア

- 6月18日(金) エラ・フィッツジェラルド、サラ・ヴォーン、カーメン・マクレエなどの名曲の数々を渡辺明日香が唄う!
- 9月24日(金) [昭和音楽大学 ジャズコース Presents] 「大人のポップスをジャズにアレンジ」〜Twin Vocal Night〜
- 11月12日(金) あの人気だったムードサックスのサムテイラーが蘇る! 2022年
- 1月21日(金) ジャズギターの巨匠たちの名演が蘇る! 〈ジョーパス、ケニー・バレル、バーニー・ケッセルetc〉
- 3月18日(金) 昭和歌謡の名曲をジャズアレンジで楽しく! 昨年度好評だったEMAのステージを再度!

※開演時間はいずれも19:00を予定。

【料金】一般3,500円、2枚セット券6,000円、障がい者割引2,000円(全席指定・税込)

★リピーター割引:2021年6月〜2022年3月公演まで有効。
年度を超えてのご利用は出来ません。

前回ご来場時の半券ご提示でリピーター価格2,500円にてご鑑賞頂けます。

※窓口・電話のみ取扱い。

※一般チケットの半券1枚に対し、リピーター割引1枚を一度のみご利用可能です。

※セット券等の一般チケット以外の券種は対象外です。

※半券紛失、ご持参忘れ等の場合はリピーター割引をご利用になれませんのでご注意ください。

■しんゆり寄席

- 2021年6月19日(土)、7月21日(水)、
8月21日(土)、9月25日(土)、
10月23日(土)、11月13日(土)、
12月18日(土)
- 2022年1月22日(土)、2月16日(水)、
3月19日(土)

※開演時間はいずれも14:00を予定。

【料金】一般2,200円、学生1,200円、
小学生500円、2枚セット券3,900円、
障がい者割引1,500円(全席指定・税込)



初音家左橋

桂米多朗

★リピーター割引:2021年6月〜2022年3月公演まで有効。
年度を超えてのご利用は出来ません。

前回ご来場時の半券ご提示でリピーター価格1,650円にてご鑑賞頂けます。

※窓口・電話のみ取扱い。

※一般チケットの半券1枚に対し、リピーター割引1枚を一度のみご利用可能です。

※セット券等の一般チケット以外の券種は対象外です。

※半券紛失、ご持参忘れ等の場合はリピーター割引をご利用になれませんのでご注意ください。

【チケット取扱い】川崎市アートセンター

●tel/川崎市アートセンター 044-959-2255(9:00~19:30、土日祝・原則毎月第二月曜除く)

●web/川崎市アートセンター <https://kawasaki-ac.jp/th/> ●窓口/川崎市アートセンター 9:00~19:30(原則毎月第二月曜除く)

※「しんゆり寄席」の小学生・学生チケットは窓口のみ取扱い。要学生証提示。

〈川崎・しんゆり芸術祭(アルテリカしんゆり)2021〉

デフ・パペットシアター・ひとみ「河の童—かわのわっぱ—」

ろう者と聴者の感性を活かした、新しい人形劇の表現に挑み続ける人形劇団「デフ・パペットシアター・ひとみ」の最新作。鯉やゲンゴロウなどと一緒に平和にのんびり暮らしている河童は、人間の小さいこどもと遊ぶのが大好き。村に雨が降らなくなったある日、河童のたたりだと人間たちに恐れられ…。身体表現、映像、音楽などの要素を取り入れ、セリフに頼らない新たな表現にチャレンジした人形劇です。

2021年4月29日(木・祝)14:00開演 ※開場は開演の30分前

【原 作】火野葦平「河童曼陀羅」(国書刊行会) 【脚本・演出】立山ひろみ 【出演者】デフ・パペットシアター・ひとみ

【チケット】大人2,500円 子ども1,500円 大人子どもペア3,500円 障がい者割引2,000円(全席指定・税込)

※推奨年齢10歳以上 ※3歳以下の入場不可 ※障がい者割引は川崎市アートセンターのみでお取り扱い。

デフ・パペットシアター・ひとみ
「河の童—かわのわっぱ—」

人形劇団クラルテ「女殺油地獄」

近松が描こうとした“人間”“人と人との関係”“人の情”“推し量ることの出来ない行動”を見つめ直し、71周年を迎えたクラルテの近松シリーズの原点。本作は令和元年度(第74回)文化庁芸術祭 演劇部門(関西参加公演の部) 大賞を受賞。「観客を物語の世界に引き込む、本格的な現代に通じる人間ドラマ」とした大人向けの人形劇をお楽しみください。

2021年5月4日(火・祝)18:00開演、5日(水・祝)13:00開演

※開場は開演の30分前

【作】近松門左衛門 【脚色】吉田清治 【演出・脚色(潤色)】ふじたあさや

【出演】西村和子 高平和子 三木考信 菅 賢吉 永島梨枝子 松原康弘 ほか

【チケット】一般4,500円 学生2,700円 障がい者割引4,000円(全席指定・税込) ※小学生以下の入場不可 ※障がい者割引は川崎市アートセンターのみでお取り扱い。

人形劇団クラルテ「女殺油地獄」
©田嶋健ベビーミニシアターフェスティバル
〜『あ・の・ね』『マ・プニョ・ンカ!』『まる』〜

2021年5月8日(土)、9日(日)11:00開場・開演 ※2階ロビー集合

【演出】ジャッキー・E・チャン

【出演】『あ・の・ね』松田紀子・孕石きよ・望月寛子、『マ・プニョ・ンカ!』歌子・ぴんたろー、『まる』大沢 愛・戸前優子

【チケット】大人ベビーペア2,200円、大人2,200円、ベビー追加500円(全席自由・税込)

※対象年齢:0歳〜2歳未満 ※対象年齢以外のお子さまの入場はお断りいたします。ただし、リラックス公演は要相談。

『マ・プニョ・ンカ!』
©松浦義子

★5/8(土)14:00より、リラックス公演を行いません。これは配慮が必要なお子さまや障がいのあるお子さまと、その保護者の方を対象とした公演です。参加に際してのご心配な点や配慮の必要なことなど、お気軽にご相談下さい。お問合せ・お申込みは劇場(tel:044-955-0107)までお願いします。

お客様への
お願い

- ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- 発熱や咳の症状など、体調に不安のある方は入場をお断りする場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防策を行いません。詳細はHPをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止等の影響により、開催を検討する場合がございます。

※公演やチケットについては川崎市アートセンター(044-955-0107)までお問合せ下さい。

『甦る三大テノール 永遠の歌声』《アンコール上映》

5月上映予定

2020年|ドイツ|カラー|ビスタ|1h34|DCP

製作:エルマー・クルーゼ

脚本:アクセル・ブリュッゲマン

出演:ルチアーノ・パヴァロッティ、プラシド・ドミンゴ、ホセ・カレーラス、ズービン・メータ

1990年の三大テノール・コンサートは、白血病から復帰したカレーラスのために、ライバルで親友のパヴァロッティとドミンゴが協力した、一夜限りのイベントだった。これまで公開されることになった94年ロサンゼルス・ドジャースタジアムのバックステージの映像などを盛り込み、彼らの歌声とともに、音楽を心から楽しむ3人の姿が描かれる。8億人が視聴し、1600万枚のCDが売れたコンサートが起こした奇跡を描く音楽ドキュメンタリー。



©C Major Entertainment2020

『僕が跳びはねる理由』

5月上映予定

2020年|イギリス|カラー|シネスコ|1h22|DCP

監督:ジェリー・ロスウェル

原作:東田直樹「自閉症の僕が跳びはねる理由」(エスコアール、角川文庫、角川つばさ文庫)

自閉症を抱える作家・東田直樹が13歳の時に執筆したエッセイを原作にしたドキュメンタリー。自閉症の内面がその行動にどのような影響を与えるか、また彼らにとって自閉症という障害が意味するもの、そして彼らの世界が「普通」と呼ばれている人たちとどのように異なっているのかを、世界各地の5人の自閉症の少年・少女たちの姿や家族達の証言を追ひ明らかにしていく。



©2020 The Reason | Jump Limited, Vulcan Productions, Inc., The British Film Institute

『きまじめ楽隊のぼんやり戦争』

5月上映予定

2020年|日本|カラー|シネスコ|1h19|DCP

監督・脚本・編集・絵:池田暁

出演:前原滉、今野浩喜、中島広稀、清水尚弥

1本の川を挟んで「朝9時から夕方5時まで」規則正しく戦争をする2つの町。川の向こうの町をよく知るひとはいない。津平町に暮らす露木は朝から川岸に出勤し、規則正しい生活を送っていたが、ある日突然、音楽隊への人事異動を言い渡される。埃を被ったトランペットを引っ張り出すもどこへ出勤すればいいのかわからず途方に暮れている中、川の向こう岸から聞こえてきた音楽に心惹かれていく。一方、町では「新部隊と新兵器がやってくる」という噂が広がり…。



©2020「きまじめ楽隊のぼんやり戦争」フィルムプロジェクト

『レディ・トゥ・レディ』

5月上映予定

2020年|日本|カラー|ビスタ|1h30|DCP

監督・脚本:藤澤浩和

出演:大塚千弘、内田慈、木下ほうか、小林恒路、赤沼美帆

生活に追われる主婦・鈴木真子と、売れない独身女優・城島一華。かつて高校時代に競技ダンスで脚光を浴びた二人だが、今は互いに人生の崖っぷち。そんな二人が同窓会で再会するもクラスメートの手前で切った大見栄がきっかけで競技ダンスカップルを組む事に。家庭のためではない自分のために時間を生きる事になった真子と、傷だらけの女優生命を懸けた一華の壮絶な練習の日々が始まった。そして迎える競技ダンス大会。女二人の演技は大会を席巻する。しかし、女性ペアの是非を問う議論がおこり、大問題に!果たして二人のダンスは、性差、常識を破り、世界を変える事ができるのか!?



©LIONSGATE FILMS 1998

『ヒロシマへの誓い サーロー節子とともに』

5月上映予定

2019年|アメリカ|カラー|ビスタ|1h22|DCP

監督:スーザン・ストリクラー

出演:サーロー節子、竹内道

3歳で被爆し、その後の人生の大半をカナダで暮らし核兵器撲滅のための活動続けるサーロー節子を追ったドキュメンタリー。原爆投下の朝、広島で節子は何を見たのか、その後の彼女の人生をどう変えたのかを、自身も被爆2世であり本作品のプロデューサーでもある竹内道の目を通して紐解いていく。クライマックスでのノーベル平和賞授賞式でのスピーチは、亡くなった級友や最愛の母への思いが込められ観客全員の心を揺さぶる。



©2019Not Just a Survivor Film, LLC

『サンドラの小さな家』

5月上映予定

2020年|アイルランド・イギリス|カラー|シネスコ|1h37|DCP

監督:フィリダ・ロイド

出演:クレア・ダン、ハリエット・ウォルター、コンリース・ヒル

シングルマザーのサンドラは2人の幼い子どもたちと共に、虐待する夫のもとから逃げ出すが、公営住宅には長い順番待ち、ホテルでの仮住まいの生活から抜け出せない。ある日、娘との会話から小さな家を自分で建てるというアイデアを思いつく。様々な人々の助けを借りて家の建設に取りかかるが、束縛の強い元夫の妨害にあう。果たしてサンドラは自分の人生を再建することが出来るのか？



©Element Pictures, Herself Film Productions, Flis Eireann/Sreen Ireland, British Broadcasting Corporation, The British Film Institute 2020

『旅立つ息子へ』

5月上映予定

2020年|イスラエル・イタリア|カラー|ビスタ|1h34|DCP

監督:ニル・ベルグマン

出演:シャイ・アヴィヴィ、ノアム・インベル、スマダル・ヴォルフマン

愛息のために人生を捧げてきたアハロンは、田舎町で2人だけの生活を楽しんできた。しかし別居中の妻は自閉症を抱える息子の将来を心配し、全寮制の支援施設に入所を決める。定収入の無いアハロンは養育不適合とされて、別れを迫られる。入所の日、大好きな父との別れにパニックを起こす息子を見たアハロンは息子を守るために2人だけの無謀な逃避行を始める。



©2020 Spiro Films LTD.

『椿の庭』

5月上映予定

2020年|日本|カラー|ビスタ|2h08|DCP

監督:上田義彦

出演:富司純子、シム・ウンギョン、鈴木京香

長年連れ添った夫を亡くした絹子は、夫と子どもたちとの思い出が詰まったその家で娘の忘れ形見である孫娘の渚と暮らしていた。夫の四十九日を終えたばかりの春の朝、世話していた金魚が死んでしまう。金魚は椿の花で体を包まれ、庭の土へと還っていった。庭に咲く色とりどりの草花から季節の移ろいを感じ、家を訪れる人びとと語らいながら、過去に思いをはせながら日々を生きる絹子と渚。そんなある日、絹子に一本の電話がかかってくる。



©2020 "A Garden of the Camellias" film partners

*その他 上映予定作品

『ブックセラズ』『マンディンゴ』

川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp https://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

上映期間等は都合により変更する場合があります。

◆チケット料金 ●一般:1800円 ●大学生・専門学校生:1400円 ●シニア・会員:1100円
●障がい者・付添(1名まで):1000円 ●高校生以下:800円

◆各種割引あり ●木曜日はメンズデー ●金曜日はレディースデー ●夫婦50割

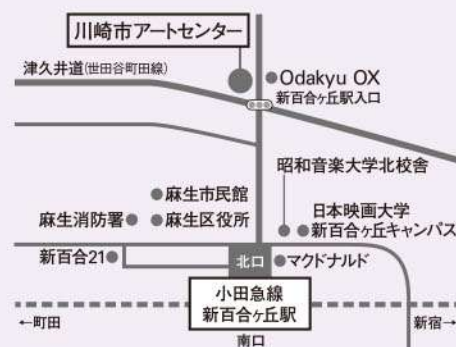
◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント!

●同伴者割引:1名様まで、一般料金1800円の作品は一律1300円に割引!

ご入会手続きは受付でのみ承っております。



やむを得ない事情により、上映スケジュールの一部またはすべてが中止になる可能性がございます。お出かけの際は、当館ホームページ、または直接お電話にてご確認ください。

毎月 第三火曜日 ラゾーナ寄席 のお楽しみ 2021

第103回

2021年

5月18日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

■会 場…ラゾーナ川崎プラザソル

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出 演…桂竹丸・桂米多朗・桂竹紋・桂杏福

■入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



桂竹丸

第28回 かわさき市民 アンデパンダン展 作品募集

市内在住・在勤・在学者のアンデパンダン公募展(絵画・書道・写真)

[募集期間] 4月25日(日)~5月31日(月)

◎詳しくは募集要項をご覧ください。

(区役所・市民館・図書館で4月下旬配布予定)

[申し込み先] (公財)川崎市文化財団

(アートガーデンかわさき)

TEL. 044-200-1415

川崎市文化財団HPからも申し込みます。

[URL] https://www.kbz.or.jp/event/artgarden/20210622/



[開催期間] 6月22日(火)~7月4日(日) ※6月28日(月)は休館日

10時~18時(入場終了17時30分) ※最終日は15時まで

[会 場] アートガーデンかわさき

主催/川崎市民美術協議会・公益財団法人川崎市文化財団

共催/川崎市教育委員会(予定)

後援/川崎市(予定)



かわさき市民アンデパンダン展とは…

川崎市で40年以上にわたって開催されている公募制の総合美術展です。出品作品に入選・入賞などの優劣をつけない無審査方式で行われており、市民の自由な創作発表の場となっています。最終日には講評会が行われ、出品者一人一人がプロの講師による講評やアドバイスを受けられるなど、出品者や美術愛好家の交流の場となっています。※講評日: 7月4日(日) 13時~15時

公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



~川崎市文化財団公式 Twitter~

川崎市文化財団 @kbunkazaidan

https://twitter.com/kbunkazaidan



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階

TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647

https://www.kbz.or.jp

令和3年5月1日発行

川崎市文化財団

検索



*本誌に掲載している催し物は内容が変更となる場合がございます。最新の情報は、各公演のお問合せ先へご確認ください。 ●印刷・製本/八幡印刷所 TEL.044-542-2311